

【プラン名】 春の花めぐりと地元食材の旅

【1日目】

松川町到着

・「ごぼとん丼」で昼食

たっぷりのコーゲンとたっぷりの食物繊維がうれしいごぼとん丼は、町内8か所のお店でそれぞれの味を味わうことができます。お好みの店でお召し上がり下さい。

↓ 車約15分(豊丘村へ)

・「アイリス園」鑑賞

中央アルプスを望む高台の園内約30アールに250種以上、約5000株が色とりどりに咲き誇ります。

↓ 車約5分

・「しゃくやく園」鑑賞

大きな花は見ごたえがあります。ここからも中央アルプスが望めます。

↓ 車約15分(喬木村へ)

・「くりん草」鑑賞・散策

九十九谷森林公園で、林の中の水辺に咲くくりん草をご覧下さい。7000㎡に約5万株植栽されており、赤やピンク・白色の花が一斉に咲き誇ります。園内は簡単な森林浴気分でご覧いただけます。

↓ 車約30分(高森町へ)

・「蘭ミュージアム高森」観賞

珍しいランの花や熱帯の植物をご覧下さい。日本ではココでしか見られない世界中の貴重な野生ランを多数展示しています！

宿泊は時間の配分によって、高森町の湯が洞か大鹿村の鹿塩温泉(3軒)などをご利用ください。

アイリス園



しゃくやく園



くりん草



蘭ミュージアム



【2日目】

宿出発

↓ 高森町から車約60分、鹿塩温泉から約5分(大鹿村へ)

・「塩の里特産品直売所」体験

塩泉を煮詰めて作った「山塩」、大鹿の中尾早稲大豆、はぎ干し米、山塩で丁寧に作った大人気「歌舞伎味噌」、お手軽に「山塩みそせんべい」、「山塩みそようかん」、地元のおいしい野菜などをお土産にどうぞ。

併設された「塩の里展示室」で大鹿村と塩の歴史と文化を紹介しています。

(不思議な塩泉に興味を抱いていただいた方は、大鹿村内にある「中央構造線博物館」に足を運んでいただければ、村内で集められた珍しい岩石の標本をご覧いただいたり、日本列島の成り立ちも学ぶことができます。)

↓ 車約10分

・「ジビエ料理」で昼食

野趣あふれる素材を大鹿村の職人がそれぞれの情熱を注いで旬の大鹿産野菜と鹿肉のうまみを引き出しました。

歌舞伎味噌、大豆、山塩



